

平成29年3月期第3四半期

決算補足資料

平成29年2月8日



英和株式会社

(東証二部 9857)

連結決算概要	・・・	P. 3
品目別売上高	・・・	P. 4
業界別売上高	・・・	P. 5
連結貸借対照表	・・・	P. 6
連結業績推移	・・・	P. 7

(百万円)	平成28年3月期 第3四半期	平成29年3月期 第3四半期	増減額	前年同期比	平成29年3月期 業績見通し
売上高	22,105	22,634	+ 529	+ 2.4%	34,000
営業利益	470	549	+ 78	+ 16.6%	1,030
経常利益	481	596	+ 115	+ 24.0%	1,030
親会社株主に帰属する 四半期純利益	274	380	+ 106	+ 38.7%	660

## 決算の概況

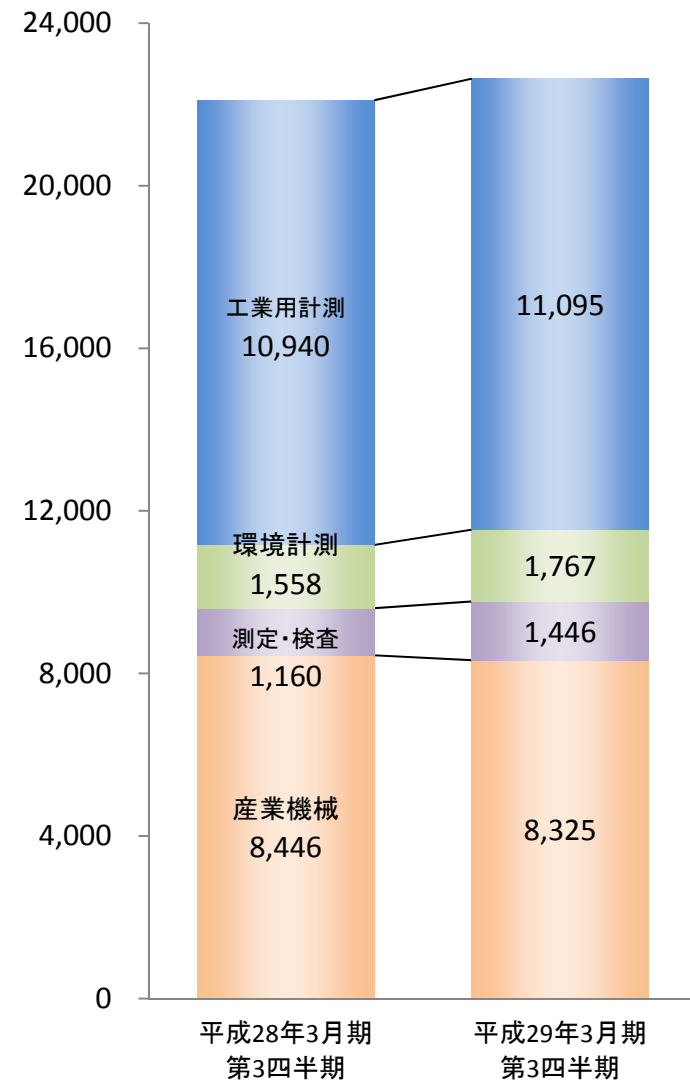
- 船用機器製造業向けでディーゼルエンジンの生産調整の影響を受け、売上が伸び悩んだものの、化学品製造業、プラント・エンジニアリング向けに石油化学コンビナートの定期修理需要を主体とした工業用計測制御機器や環境計測・分析機器の販売が好調に推移しました。国内子会社の業績も堅調を維持しており、前年同期比で増収増益となりました。

# 品目別売上高

(百万円)	平成28年3月期 第3四半期	平成29年3月期 第3四半期	前年同期比	構成比
工業用計測	10,940	11,095	+ 1.4%	49.0%
環境計測	1,558	1,767	+ 13.5%	7.8%
測定・検査	1,160	1,446	+ 24.6%	6.4%
産業機械	8,446	8,325	△ 1.4%	36.8%
合計	22,105	22,634	+ 2.4%	100.0%

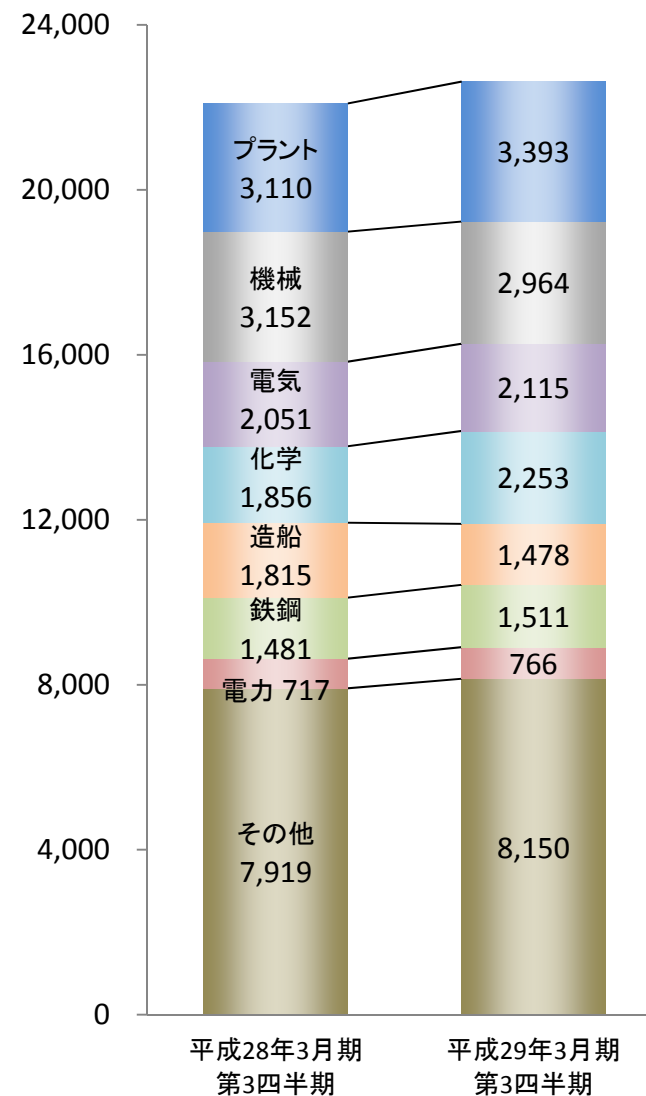
## 増減要因

- ◆工業用計測制御機器：  
船用機器製造業向けについては、造船需要減によりディーゼルエンジンの生産調整が行われ、この影響を受け販売が伸び悩みましたが、化学品製造業向けに大型定期修理や設備老朽化に伴う各種センサーの更新需要が増加しました。
- ◆環境計測・分析機器：  
大型定期修理に伴う化学品製造業、プラント・エンジニアリング向け水質・大気・ガス分析計の設備更新が堅調に推移した他、ワンストップ提案営業により機器設置から納入後の保守点検まで取組み増加しました。
- ◆測定・検査機器：  
電気機器製造業向けに寸法形状測定器や自動車部品製造業向けにオイル清浄度検査機器の販売が伸長しました。
- ◆産業機械：  
官公庁向け産業車両の販売が好調に推移しました。鉄鋼製品製造業向けに省エネ照明器具の販売や、自動車部品製造業向けに刻印機の販売が増加しましたが、メガソーラー関連付帯機器の販売が減少しました。



# 業界別売上高

(百万円)	平成28年3月期 第3四半期	平成29年3月期 第3四半期	前年同期比	構成比
プラント	3,110	3,393	+ 9.1%	15.0%
機械	3,152	2,964	△ 6.0%	13.1%
電気	2,051	2,115	+ 3.1%	9.3%
化学	1,856	2,253	+ 21.4%	10.0%
造船	1,815	1,478	△ 18.5%	6.5%
鉄鋼・ 非鉄金属	1,481	1,511	+ 2.0%	6.7%
電力	717	766	+ 6.8%	3.4%
その他	7,919	8,150	+ 2.9%	36.0%
合計	22,105	22,634	+ 2.4%	100.0%



※『機械』に属していた顧客の一部を当期より『造船』に変更した為、平成28年3月期の売上高も同様に変更しております。

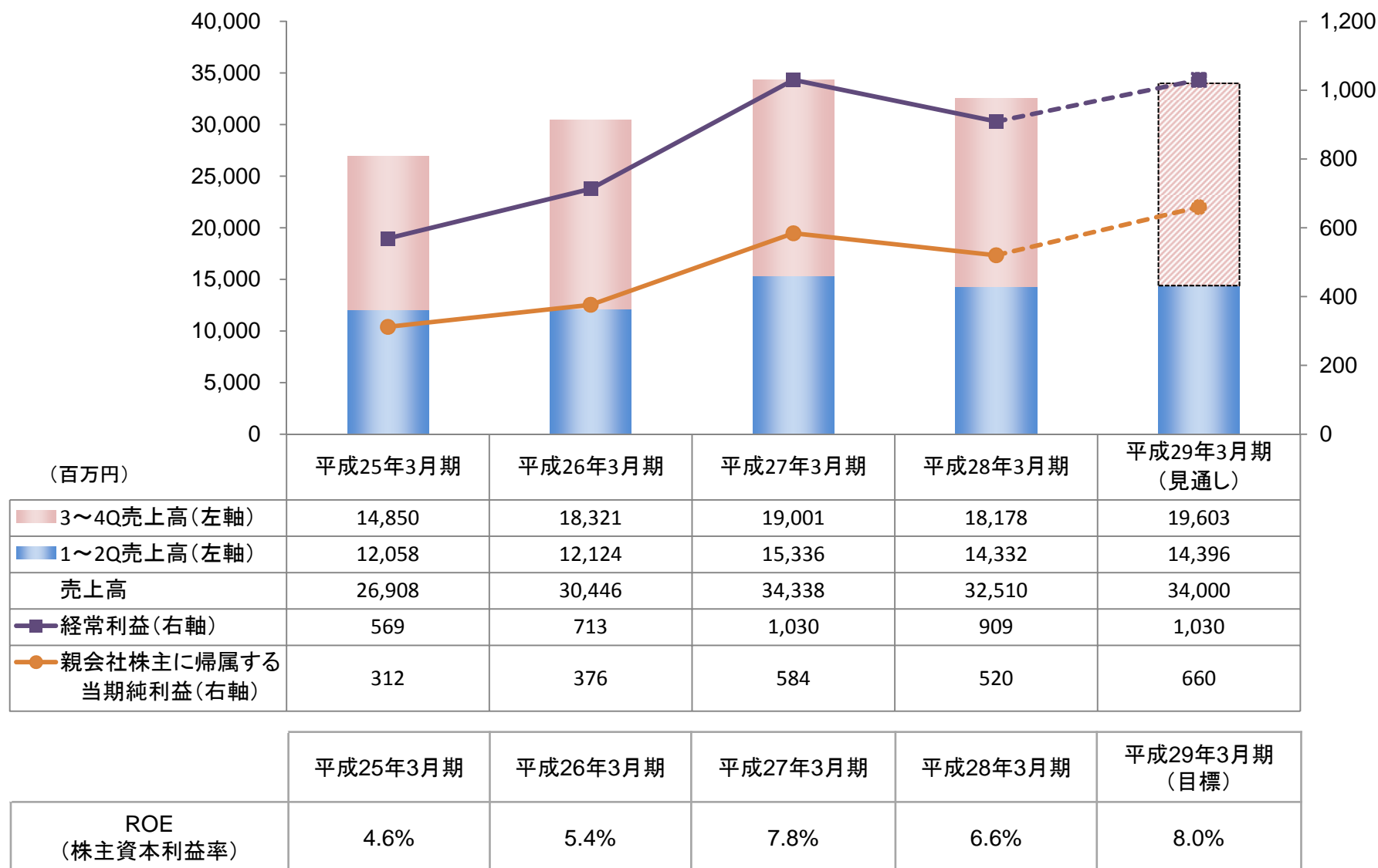
## 連結貸借対照表

資産			
	H28/03	H28/12	増減額
<b>流動資産</b>	<b>18,024</b>	<b>16,849</b>	△1,175
現金・預金	3,820	2,821	△998
受取手形・売掛金	13,368	12,860	△507
たな卸資産	593	971	378
その他	242	195	△47
<b>固定資産</b>	<b>3,244</b>	<b>3,409</b>	164
有形固定資産	1,458	1,450	△7
無形固定資産	125	99	△26
投資・その他の資産合計	1,660	1,859	198
その他	1,711	1,909	198
貸倒引当金	△50	△50	0
<b>資産合計</b>	<b>21,269</b>	<b>20,258</b>	△1,010

■ 自己資本比率は3.4ポイント増加し、41.0%となりました。  
(H28/03時点37.6%)

負債及び純資産 (百万円)			
	H28/03	H28/12	増減額
<b>流動負債</b>	<b>11,666</b>	<b>10,442</b>	△1,223
支払手形・買掛金	10,344	9,599	△745
1年内返済予定の長期借入金	410	260	△150
引当金	421	158	△263
その他	491	425	△65
<b>固定負債</b>	<b>1,597</b>	<b>1,517</b>	△79
長期借入金	880	811	△68
引当金	183	193	9
退職給付に係る負債	454	488	34
その他	78	23	△54
<b>負債合計</b>	<b>13,264</b>	<b>11,960</b>	△1,303
<b>純資産</b>	<b>8,005</b>	<b>8,298</b>	293
株主資本	7,956	8,198	241
その他の包括利益累計額	48	99	51
その他有価証券評価差額金	44	105	61
為替換算調整勘定	16	2	△13
その他	△12	△8	4
<b>負債・純資産合計</b>	<b>21,269</b>	<b>20,258</b>	△1,010

# 連結業績推移



※平成26年3月期第3四半期より、東武機器(株)を連結子会社としております。

本資料に関するお問い合わせ先



経営企画部

TEL: 06-6539-4816

E-Mail: [ir-info@eiwa-net.co.jp](mailto:ir-info@eiwa-net.co.jp)

URL: <http://www.eiwa-net.co.jp>

(注)この決算説明資料に記載されている売上高及び利益等の計画金額は、いずれも当社グループ会社の事業に関連する業界の動向についての見通しを含む国内及び諸外国の経済状況、並びに各種通貨間の為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因についての現時点での入手可能な情報をもとにした見通しを前提としています。これらは、市況、競合状況、新規取扱商品の導入及びその成否等、多くの不確実な要因の影響を受ける為、実際の売上高及び利益等は、この資料に記載されている計画とは大きく異なる場合があります。本情報及び資料の利用は、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。